



## 「読む」と「呼ぶ」

日本文化学部国語国文学科教授 犬飼 隆

本を黙読するのは近代になってからのことだという説がある。古くは一般に音読したというのである。「勸学院の雀は蒙求を囀る」は音読による学習を前提にしないと理解できない。このことわざはふつう良い意味で説明されるが、よく考えると一知半解のそしりにも解釈できる。「よん」で囀る人もみかける。それはさておき、「よむ」が文字をみて声に出してよみあげる動作をあらわしていたとすれば、「よぶ」とのつながりを考えることができる。たとえば「すさむ」と「すさぶ」のように一つの動詞がマ行とバ行に活用する例はあるから、語源は関係があったのかもしれない。

しかし動詞「よむ」と「よぶ」は、日本語の歴史上、別の語であった。平安時代末期の辞書『類聚名義抄』ですでに「よむ」と「よぶ」のアクセントは違っている。共通語を含む現代の多くの方言でも違いが受け継がれている。「よむ」と「よぶ」があらかず動作は大事な点で違いがある。「よむ」は、声を出さないときも出すときも、与えられた情報を確認し解釈することによって脳内に何らかの概念をつくる動作をさす。たとえば「<sup>countdown</sup>びょうよみ」の「よむ」はまさにそれである。それに対して「よぶ」があらかず動作は、ただ声を出すのではなく、ある概念化されたものに対して声を投げかけて自分の方へ来たり注意を向けるように求める。「呼べば答える」のである。

耳から聞いて解釈した情報は、短期記憶として脳内に一時たくわえた後、長期記憶として保存される。文字で書かれたものを「よむ」ときは、他人が一度概念化したものを呼び出して、咀嚼し解釈し直した後、自分にあわせて概念化し長期記憶に加える。本は「よん」でも答えてくれない。「よむ」ことは、他人のつくった概念にアクセスし、そこから自己の概念をつくりだして、自分のなかにたくわえる営みである。

## ■図書館オリエンテーションを実施しました



4月から7月にかけて新入生図書館オリエンテーションを実施しました。オリエンテーションの内容は、図書館の利用の仕方、蔵書検索(OPAC)を使った資料の調べ方、図書館ツアーなどで、「図書館の利用の仕方をわかりやすく知ることができた」「普段は入れない図書館のあちこちが見られてとても楽しかった」などの意見が寄せられました。

## ■講座「もっといいレポートを書きたいあなたに贈る情報探索講座」を開催しました

6月26日～7月12日に、講座「もっといいレポートを書きたいあなたに贈る情報探索講座」を開催しました。

初級「レポートの達人」では、レポートのテーマ設定から仕上げまでの流れをDVDで確認し、文献の探し方について図書館司書が説明した後、実習の形でデータベースの検索方法を学びました。上級「データベースの達人」では、幅広く文献を探すために、学部ごとによく使われるデータベースの特徴や使い方についての講義と実習を行いました。



アンケートでは、「今まで知らなかったレポートを書くために役立つデータベースやサービスを知ることができた」「今後レポートを書くときにはぜひ役立てたい」などの感想をいただきました。

この講座は、後期(10月)にも開催します。今回見逃していた方はぜひご参加ください。ゼミやクラス単位でも受講できます。詳しくは、ユニパや掲示でお知らせします





## ■企画展示「レポート・論文作成法」を開催中です



上記の講座「もっといいレポートを書きたいあなたに贈る情報探索講座」のコラボ企画です。レポートの書き方や大学での学び方の本を集めました。



日時 6月18日(月)～8月4日(土)

会場 図書館1階フロア



## ■ミニ展示「夏の恋物語」を開催中です！

図書館ボランティア「apul-s(アップルズ)」によるミニ展示「夏の恋物語」を図書館1階 AV コーナー横で展示中です。

夏の恋にまつわる様々な図書館の資料を古典から映画の DVD まで幅広く展示しています。

7月末まで展示しています。貸出もしていますので是非ご覧ください。



## 寄贈いただきました、先生方の本を紹介します



上川通夫 愛知県立大学日本文化学部歴史文化学科編

『国境の歴史文化』 清文堂出版 2012 [210.04/Ka37]

高橋亨 久富木原玲 中根千絵編 遠山一郎 小谷成子著

『武家の文物と源氏物語絵：尾張徳川家伝来品を起点として』

翰林書房 2012 [913.36/Ta33]

愛知県立大学学部横断研究「『諍い』から探る『共生』の方途」研究会編

『「諍い」から探る『共生』の方途成果報告書』 愛知県立大学学部横断研究「『諍い』から探る『共生』の方途」研究会 2012 [041/A23]

海外情報通信判例研究会編著 杉原周治著

『海外情報通信判例研究会報告書 第1集 第2集』

総務省情報通信政策研究所 2011 [整理中]

山口俊雄編 宮崎真素美著

『日本近代文学と戦争：「十五年戦争」期の文学を通じて』

三弥井書店 2012 [910.263/Y24]

## 開館カレンダー

| 7月 |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 |    |    |    |    |

| 8月 |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|    |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |

| 9月 |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|    |    |    |    |    |    | 1  |
| 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 |    |    |    |    |    |    |

□ 9:00~21:20    ■ 9:00~17:00    ■ 9:00~18:20    ■ 休館

愛知県立大学 学術情報センター 長久手キャンパス図書館

E-mail etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp

http://www.aichi-pu.ac.jp/library/